



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成24年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 ぴあ株式会社

コード番号 4337 URL <http://www.pia.co.jp/pia/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 矢内 廣

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員主計局長

(氏名) 眞子 祐一

TEL 03-5774-5292

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	72,174	4.8	△127	—	△126	—	△151	—
23年3月期第3四半期	68,888	△5.1	△264	—	△264	—	△189	—

(注)包括利益 24年3月期第3四半期 △147百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △193百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△10.77	—
23年3月期第3四半期	△13.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	21,639	3,752	3,752	17.2	263.80	
23年3月期	22,974	3,900	3,900	16.8	274.40	

(参考)自己資本 24年3月期第3四半期 3,711百万円 23年3月期 3,860百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,500	△0.2	50	△8.4	30	△2.7	10	△89.2	0.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	14,092,913 株	23年3月期	14,092,913 株
24年3月期3Q	22,472 株	23年3月期	22,472 株
24年3月期3Q	14,070,441 株	23年3月期3Q	14,070,445 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気の低迷から緩やかに持ち直す兆しが見られたものの、欧州の金融不安による株価の低迷や円高に加え、タイの大規模洪水の影響等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。また、国内レジャー・エンタテインメント市場におきましては、震災の影響によるイベントの開催中止・延期が相次ぐなど厳しい状況でしたが、震災からの復旧が進むにつれ徐々に回復基調に転じております。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、チケット販売の大幅な回復が見られたことや前期に断行した各種構造改革及びコスト削減による効果により、メディア・コンテンツ事業において、震災影響やレジャー関連商品を中心とした販売・広告収入の減少があったものの、売上・利益とも前年同期を上回っております。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、連結売上高721億74百万円(対前年同期比104.8%)、営業損失1億27百万円(対前年同期比1億36百万円良化)、経常損失1億26百万円(対前年同期比1億37百万円良化)、四半期純損失1億51百万円(対前年同期比37百万円良化)となりました。

セグメント別の営業概況は、次のとおりであります。

#### [ライブ・エンタテインメント関連事業]

チケット販売は、第3四半期に入り、大型興行(「東方神起」、「SUPER JUNIOR」、「Perfume」他)の販売が好調に推移いたしました。加えて、平成23年11月3日に開催した当社主催の「びあ」休刊音楽イベント「びあ39th FAREWELL “39-THANK YOU-”」も収益に貢献しております。その結果、売上高は689億57百万円(対前年同期比105.8%)、営業利益は6億15百万円(対前年同期比3億51百万円増加)となりました。

#### [メディア・コンテンツ事業]

震災の影響により、前期末に発刊した不定刊誌の返本が増加したことに加え、レジャー関連MOOK本の販売が減少するなど厳しい状況で推移いたしました。一方、「びあ」(首都圏版)休刊後、新たな取り組みとしてWEB・雑誌・店舗を連動させたユーザー参加型の新しいビジネスモデルの創出を目的とした「ウレびあ」事業もスタートしております。その結果、売上高は31億47百万円(対前年同期比86.7%)、営業損失は1億92百万円(対前年同期比2億23百万円悪化)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は216億39百万円となり、前連結会計年度末と比較して13億35百万円減少いたしました。流動資産は179億36百万円(前連結会計年度末比3億77百万円減)となりました。変動の主なものは、現金及び預金の減少(同9億38百万円)であります。また、固定資産は37億2百万円(前連結会計年度末比9億57百万円減)となりました。

負債は178億86百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億87百万円減少いたしました。流動負債は167億30百万円(前連結会計年度末比11億48百万円減)となりました。変動の主なものは、買掛金の減少(同13億60百万円)であります。固定負債は11億55百万円(前連結会計年度末比39百万円減)となりました。変動の主なものは、長期借入金の減少(同39百万円)であります。

純資産は37億52百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億47百万円減少いたしました。これは、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少(同1億51百万円)によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、先行きの経済環境に引き続き不透明感があることをふまえ、前回公表の予想数値に変更はございません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,496,751	8,558,015
受取手形及び売掛金	7,965,425	7,948,484
商品及び製品	74,379	124,327
仕掛品	19,952	5,477
原材料及び貯蔵品	6,103	5,961
その他	778,148	1,329,576
貸倒引当金	△27,132	△35,417
流動資産合計	18,313,628	17,936,426
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	164,797	144,214
工具、器具及び備品（純額）	159,122	137,683
土地	6,240	6,240
その他（純額）	9,780	7,091
有形固定資産合計	339,940	295,229
無形固定資産		
のれん	12,382	9,310
ソフトウェア	3,075,184	2,132,175
ソフトウェア仮勘定	41,810	38,312
その他	61,916	61,326
無形固定資産合計	3,191,293	2,241,125
投資その他の資産		
投資有価証券	323,232	367,603
その他	1,185,146	1,144,186
貸倒引当金	△378,692	△345,222
投資その他の資産合計	1,129,685	1,166,566
固定資産合計	4,660,919	3,702,922
資産合計	22,974,547	21,639,348

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	14,507,224	13,147,134
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	788,000	811,260
未払金	915,828	763,477
未払法人税等	28,679	26,123
賞与引当金	3,728	1,382
返品調整引当金	298,000	255,000
その他	1,137,686	1,526,584
流動負債合計	17,879,148	16,730,962
固定負債		
長期借入金	620,000	580,380
退職給付引当金	63,728	68,330
役員退職慰労引当金	100,530	99,367
資産除去債務	59,248	59,788
その他	351,540	347,860
固定負債合計	1,195,048	1,155,727
負債合計	19,074,197	17,886,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,239,158	4,239,158
資本剰余金	402,670	402,670
利益剰余金	△697,815	△849,293
自己株式	△61,356	△61,356
株主資本合計	3,882,656	3,731,179
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,370	3,935
為替換算調整勘定	△23,067	△23,361
その他の包括利益累計額合計	△21,696	△19,425
少数株主持分	39,390	40,904
純資産合計	3,900,350	3,752,657
負債純資産合計	22,974,547	21,639,348

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	68,888,149	72,174,400
売上原価	63,412,360	66,213,998
売上総利益	5,475,788	5,960,401
返品調整引当金戻入額	278,000	298,000
返品調整引当金繰入額	244,000	255,000
差引売上総利益	5,509,788	6,003,401
販売費及び一般管理費	5,773,998	6,131,211
営業損失(△)	△264,209	△127,810
営業外収益		
受取利息	359	182
受取配当金	3,137	2,532
持分法による投資利益	15,147	21,770
その他	12,280	16,635
営業外収益合計	30,925	41,122
営業外費用		
支払利息	23,898	24,333
災害損失	—	14,388
その他	7,418	1,461
営業外費用合計	31,317	40,182
経常損失(△)	△264,601	△126,869
特別利益		
投資有価証券売却益	134,329	13,806
貸倒引当金戻入額	63,409	—
その他	1,000	—
特別利益合計	198,739	13,806
特別損失		
固定資産除却損	110	24,026
投資有価証券評価損	13,940	—
特別退職金	34,435	—
業務委託契約解約違約金	48,987	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,997	—
特別損失合計	110,472	24,026
税金等調整前四半期純損失(△)	△176,333	△137,089
法人税、住民税及び事業税	12,214	17,481
法人税等調整額	1,749	△4,606
法人税等合計	13,964	12,875
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△190,298	△149,964
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1,188	1,513
四半期純損失(△)	△189,109	△151,477



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△190,298	△149,964
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,781	2,565
為替換算調整勘定	△168	△294
その他の包括利益合計	△2,949	2,271
四半期包括利益	△193,247	△147,693
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△192,059	△149,206
少数株主に係る四半期包括利益	△1,188	1,513

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	ライブ・エンタ テインメント関連事業	メディア・ コンテンツ事業	
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	65,149,920	3,631,786	68,781,707
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	65,149,920	3,631,786	68,781,707
セグメント利益	264,245	30,781	295,027

報告セグメントの外部顧客への売上高の合計額と四半期連結損益計算書の計上額との差額は主に文化支援活動によるものであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	295,027
「その他」の区分の利益（注1）	36,843
全社費用（注2）	△596,080
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△264,209

(注1) その他は、主に文化支援活動によるものであります。

(注2) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	ライブ・エンタ テインメント関連事業	メディア・ コンテンツ事業	
売上高			
（1）外部顧客への売上高	68,957,085	3,147,551	72,104,637
（2）セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	82	82
計	68,957,085	3,147,634	72,104,720
セグメント利益又は損失（△）	615,549	△192,886	422,663

報告セグメントの外部顧客への売上高の合計額と四半期連結損益計算書の計上額との差額は主に文化支援活動によるものであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	422,663
「その他」の区分の利益（注1）	28,358
セグメント間取引消去	△2,190
全社費用（注2）	△576,642
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△127,810

（注1）その他は、主に文化支援活動によるものであります。

（注2）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。